

第 46 期 3rdQ GL 会議スピーチ

2018 年 10 月 5 日

『相互尊重の醸成について』

エゴサーチという言葉があります、ネットで自分の名前を入力してどれだけ記事がでるか調べるアレです。「フロウエル」で検索して会社の評判サイトなどをチェックするのは、エゴというより立派なリスクマネジメントだと思います。そこには色々書かれています。元社員の声を集めたサイトや既に受験した学生の声を紹介してその会社を受けようかと考えている学生に情報提供しているサイトなどですが、書き込むデモグラフィックに共通点があります。それは当該企業に今はいない人です。つまり基本的にネガティブな論調になりやすい傾向があります。なにかしらの事情で辞めた人や試験に落とされた学生が書き込んでいますから恨みつらみもあるでしょう。サイト運営業者はそれを良くわかっています。そして業者の狙いは会社側がネガティブな書き込みを見つけてそれを打ち消すためにポジティブ情報を成りすまして書かせることにあります。それでサイトが盛り上がるからです。冷静に考えれば分かるようにこのような類のサイトには、特定の立場に偏った意見しか書き込まれないという構造上の問題があるわけです。しかしだまされるひとは多いのでこの類のサイトは数が多いです。

さて本日のテーマである相互尊重の醸成ですが、上記のようなサイトにもフロウエルのことをそこまでひどく批判した文章はありません。休みがとりやすいとか産育休の実績が多いとかポジティブ情報が目立ちますが、その中に従業員の相互尊重は無いという意見がありました。私が長い間問題視している部分を指摘されている形です。企業の経営資源はヒトモノカネです。筆頭にくる「人材」のレベルは、まさしく最重要ですが、人が集まってできる組織のレベルは社員個々の力量のみならず人同士の関係が良好かどうかでも大きく変わってきます。私が目指す「一流企業」になるには、お互いに相手の力を認め合いながらの社内競争が必要です。只単に慣れ合いで終わるのではなく、会社のレベルアップのために言うべきことは同僚にもしっかり言う、認めるところは認めるという態度が必要です。ところがフロウエルでは私が入社した約 20 年前から現在に至るまで、相互尊重は存在しません。相手の良いところを認めて個性を尊重する、お互いにこれができるれば仕事はスムーズに進むはずですがフロウエルではそうになっていないので効率が悪く、いちいち時間がかかります。部門間でも相手をリスペクトする気持ちが無いのでお互いの仕事に理解を深めて事情に配慮したり、サポート的な動きを自発的にしたりするような姿勢が見られま

せん。そもそもあなたがダメだと思っている部署や人は、そんなに文句言うほど悪いのでしょうか。悪いとこばかり見ていて、良いところに目を向けていないのでは。完全無欠な人間も、完璧で非の打ち所の無い会社もこの世界のどこにも存在しないと思います。自身自身を顧みる必要があります。

先日講演会を聴講した立命館アジア太平洋大学学長の出口治明氏がこんなことを仰ってました。「ストーリーよりファクトで判断しなさい」。自分の給料が安いと思ったときに、ストーリーで判断する人は、こんなに頑張っているのに、あの人はもっともらっているのに、あるいは、あの人も安すぎると文句を言っていた、という風でしょうか。これは冷静に見て「こんなに頑張っているのに」は、その努力は効率的になのか、周りの従業員と比べて相対的に良く頑張っていると言えるのか、ファクトを知るには客観的且つ統計的なエビデンスが必要です。「あの人はもっともらっているのに」は、たとえ年齢が同じでもアウトプットが同じとは限りません。また会社の中でその人の持つスキルに希少価値があれば高い値段がつきます。同じくらいの実力だと思っているのはあなただけかもしれません。「あの人も安すぎると文句を言っていた」は、文句を言う人の声は常に大きいものです。一般従業員が社内の給与情報や個人のアウトプットを数値化したデータにアクセスすることは難しいですが、もっとマクロのデータは非常に簡単に入手できます。

例えば日本企業の給与額データは、厚生労働省が毎年発表している「賃金構造基本統計調査」を見ればわかります。

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/chingin/kouzou/z2017/index.html>

これによると平成 29 年の平均月額賃金は、304,300 円（平均年齢 42.5 歳、平均勤続年数 12.1 年）

一方フロウエルの同年平均月額賃金は、321,300 円（平均年齢 38.5 歳、平均勤続年数 10.9 年）

「国税庁民間給与実態統計調査」では年収を知ることができます。

<https://www.nta.go.jp/information/release/kokuzeicho/2018/minkan/index.htm>

これによると平成 29 年の平均年収は、4,937,000 円（平均年齢 46.0 歳、平均勤続年数 12.1 年）

一方フロウエルの同年平均年収は、5,178,600 円（平均年齢 38.5 歳、平均勤続年数 10.9 年）

注 1

相互尊重を醸成するには、エゴを少し退かして相手の立場に立ってものを考える事が大切です。その判断材料は主観や憶測、思い込みではなく、信頼できるデータを集める努力が必要ですが、その際は噂話レベルの情報の信ぴょう性をきちんと判断できる能力を持つ事が重要になってきます。人が誰かの悪口を言う時は、必ず裏の事情があると思って間違いないです。

宜しくお願いします。

注1 厚生労働省は2019年8月9日、同年1月に発覚した賃金構造基本統計の不正を巡り、退職者を含む計14人の職員に対する処分内容を発表した。当スピーチは不正発覚前に行われたため、不正データを元に実際よりも低い値の全国平均値でフロウエルと比較対象をおこなっていた。